

クラウド蓄電池システム仕様

公称容量	設置場所	システム代表品番	販売価格	蓄電池モジュール	蓄電池本体	蓄電池連携型 パワーコンディショナ	蓄電池用コンバータ	マルチエネルギーモニター/ クラウド連携エネルギーコントローラ
8.4kWh	屋外・屋内	JH-WBP74M JH-WBP74L	4,290,000円(税込)	JH-AB04 × 4	JH-WB182E	JH-55KF4B	JH-WD2001	JH-RWL8 JH-RV11

別売品

蓄電池ケーブル (10m)	JH-YB101 × 1
蓄電池用RPRセンサー (100A用)	JH-AS50 × 1
CTセンサー (120A)	JH-AS04 × 1※2
リコネクター (30m)	JH-YM301 × 1
センサーケーブル (20m)	JH-YS201 × 1※2

急速充電
対応※1

※1 充放電電力の拡大(最大4kW)により、約2.5時間で満充電。晴れ間が短く少ない発電でも、しっかり充電します。また、停電時にもたくさん充電でき、安心です。マルチエネルギーモニターとクラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11) はどちらか一方お選び頂けます。クラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11) を選択した場合は、※2は不要となります。

* 実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池内部温度によって変動します。また、電力変換損失や蓄電池保護等により、少なくなります。

* 別途自動切替器(日東工業製FPCD-DSG3M6[定格電流60A])が必要となります。

保証

クラウド蓄電池システム

システム構成機器と充電可能容量を15年間有償または10年間無償で保証します。※2

●蓄電池システム15年保証、10年保証は、お申し込みが必要です。詳しくは販売店にお問い合わせください。 *お引き渡し日から1ヶ月以内のお申し込みが必要です。 *途中加入はできません。

機器保証

システム構成機器を保証

対象機器



- ケーブル
- 電力センサー
- RPRセンサー

正常に使用したにもかかわらず、保証期間内に故障した場合に修理対応します。

対応対象：システム構成機器が故障した場合。リチウムイオン蓄電池の充電可能容量が保証値を下回った場合。製造元基準に沿った設置工事の原因でシステムが故障した場合。以上の場合に保証書記載の保証条件に従い対応します。お客様の故意または過失による故障は対象外となります。 *接続できる太陽電池モジュールはシャープ製です。 *シャープ製太陽電池モジュール以外との蓄電池接続の場合は、15年保証はお選びいただけません。(2021年2月現在)

容量保証

充電可能容量を保証

容量保証値

お引渡し日から

10年
60%

11~15年
(15年保証のみ)
60%

* 定格容量を基準とした保証値です。

設置した蓄電池容量に応じた充電可能容量を長期にわたり保証します。

15年保証料金表

形名	蓄電池容量	料金
SZWBS02	8.4kWh	55,000円(税込)

●シャープ製ソーラーと蓄電池を同時に設置し、ソーラーと蓄電池で保証期間が異なる場合、ハイブリッドパワーコンディショナ、マルチエネルギーモニター、電力センサーは長い方の保証期間が適用されます。

※1 クラウド連携エネルギーコントローラ (JH-RV11) の機器連携コントローラ (JH-RVB1) およびオプション品(直結CTセンサー [分岐用] JH-ASH11) は長期保証の対象外となります。

※2 保証期間内におけるシステム構成機器の充電可能容量の確認に伴う費用はお客様負担となります。ただし、充電可能容量の確認の結果、お客様がシステム構成機器を当社が発行する取扱説明書、システム構成機器本体貼り付けラベルなどの注意書きに従って正常に使用したにもかかわらず、充電可能容量が保証値を下回っていた場合、当該費用は当社が負担いたします。

DECISIVE STRIKERのコンセプト

このプロジェクトはSDGs世界共通認識のもと、実質co2排出ゼロの新しい地球環境社会を2050年までにつくっていく為の十年が勝負だという2030年迄の決定的な10年「Decisive Decade(ディサイブ デケイト)」から生まれました。

地球環境を考慮した再生可能エネルギーをより多くの方に知っていただく事で、さらなる普及促進につなげたいというおもいから生まれたプロジェクトです。

プロサッカーチームベガルタ仙台と、日本エコライフとのプロジェクトが地球環境の負荷を減らす取り組みを目指します。

お客様相談窓口

☎0120-821-049

販売元 株式会社日本エコライフホールディングス

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-2-3

鹿島広業ビル9F

受付時間 10:00~17:45 (平日・土曜)

製品・サービスのお問い合わせは下記の販売店へ

DECISIVE STRIKER
ディサイブ ストライカー

オリジナル蓄電池

DECISIVE STRIKER V

エネルギーを
つくり、ためて、
賢く使う毎日に
楽しさをプラス。

全負荷

1日2回充放電可能

停電時に家中の負荷に
電気を共有できます。

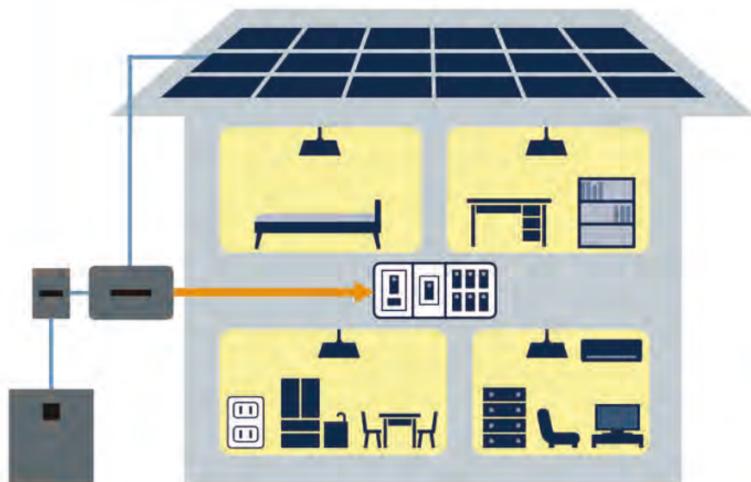
業界最高サイクル数16,000サイクル
搭載モデル

ecoLife
JAPAN
日本エコライフ

家中まるごと停電対応 / 停電時200V機器対応

停電しても分電盤に電気を供給するので、家中どこでも電気が使えます*2。さらにエアコンやIHクッキングヒーターなどの200V機器も使えます*3。

*2 実際は電気配線によりますので、停電時に使用可能な場所については販売店とご相談ください。接続している機器、太陽光発電システムおよび蓄電池システムの使用状況や環境条件等により機器を使用できない場合があります。分電盤に繋がる機器をたくさん使うと、ためた電気を早く使い切るため、停電時は使用する機器に注意してご使用ください。*3 機器や使用状況によって使用できない場合があります。



システム概要

蓄電池容量 **8.4kWh**

最大出力電力(自立) **5.5kVA***1

出力電圧(自立) **100v/200v**

NEW パワーコンディショナ JH-55KF4

NEW 蓄電池用コンバータ JH-WD1901

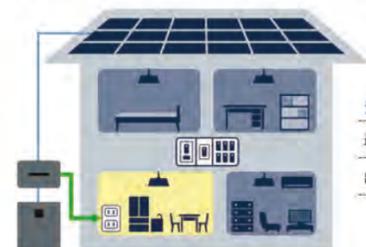
NEW 蓄電池 JH-WB182E

*1 太陽光発電と組み合わせた場合、蓄電池の放電のみの場合は最大4.0kVAになります。天候などにより発電量が下がると、使える電気が不安定になります。

家中まるごと停電対応

一般的な蓄電池 (特定負荷配線 / 100v 機器対応)

停電時には、あらかじめ決めた専用配線のみ(冷蔵庫の近くなど)が使えます。



システム概要

最大出力電力(自立) **2.0kVA**

出力電圧(自立) **100v**

停電時 昼間はつくった電気を、夜は蓄えた電気を使用します

太陽光発電システムで発電しながら、余った電力を蓄電します。夜は蓄電池から電力供給を行い、テレビや照明など接続した機器を一定時間使用することができます。

■ 機器使用時間の一日の使用パターン例 (満充電時)



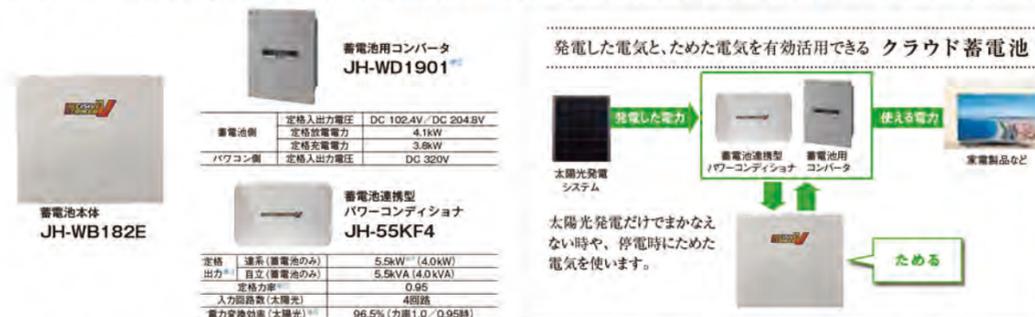
*1 定格内容積400Lクラス、インバーター制御冷蔵庫。*2 1台あたり約2時間半充電。*3 1回あたり約1時間で炊飯。*4 1回あたり約800mlを約4分で沸騰。*5 太陽光発電(約4.2kW)とセットで使用した場合のシミュレーションより算出。日本国内における雨天時などの日射量の少ない日を想定し、2kWh/日の発電量の条件で製造元試算。

●停電時に使用できる機器はあらかじめ専用配線に接続しておく必要があります。専用配線は、平常時・停電時ともに定格出力(自立)5.5kVA(太陽光発電と組み合わせた場合のみ)まで使えます(上記例の機器はすべて同時に使えるものではありません)。

* 停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。特に周辺温度によって消費電力が変わる機器(冷蔵庫など)では使用可能時間が短くなる場合があります。

クラウド蓄電池システム

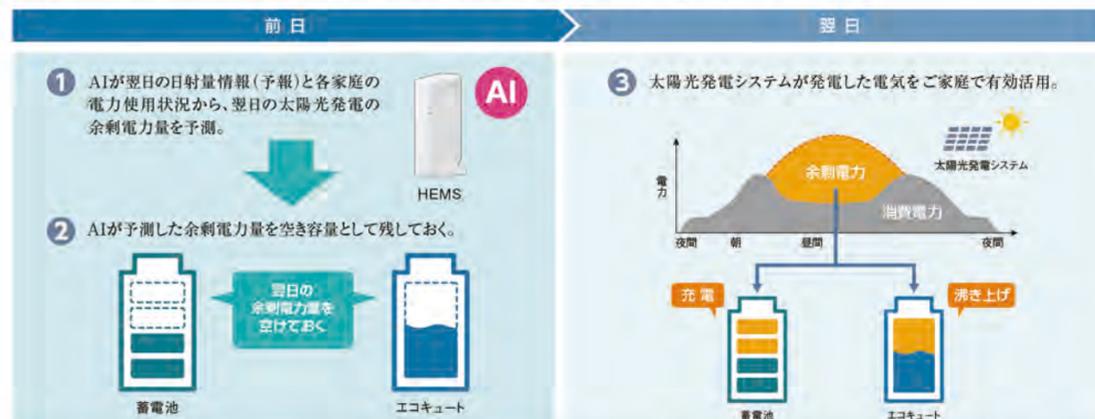
「業界トップクラス」サイクル数 約**16,000**回充放電を繰り返しても、約**64%***1 容量を維持する蓄電池セルを搭載



*1 住宅用蓄電池システム搭載の蓄電池セルにおいて(2020年3月) *2 蓄電池とパワーコンディショナー間の電圧調整、制御を行う機器です。 *3 気象条件・立地条件・設置条件・周辺温度・蓄電池残量などの諸条件により、パワーコンディショナー及び蓄電池の保護機能が働き、出力を一時的に抑制することがあります。出力および充放電電力を抑制した場合、電力モニタに「電圧」「温度」「温度範囲外」のアイコンまたはメッセージが表示されます。 *4 力率1.0時 / 0.95時 *5 JET認証取得時の力率。 *6 JISC8961で規定に基づいた値です。また、接続箱機能も含まれます。

太陽光発電でつくった電気をAIでムダなく有効活用 (HEMS(JH-RV11/JH-RVB1)利用時) NEW

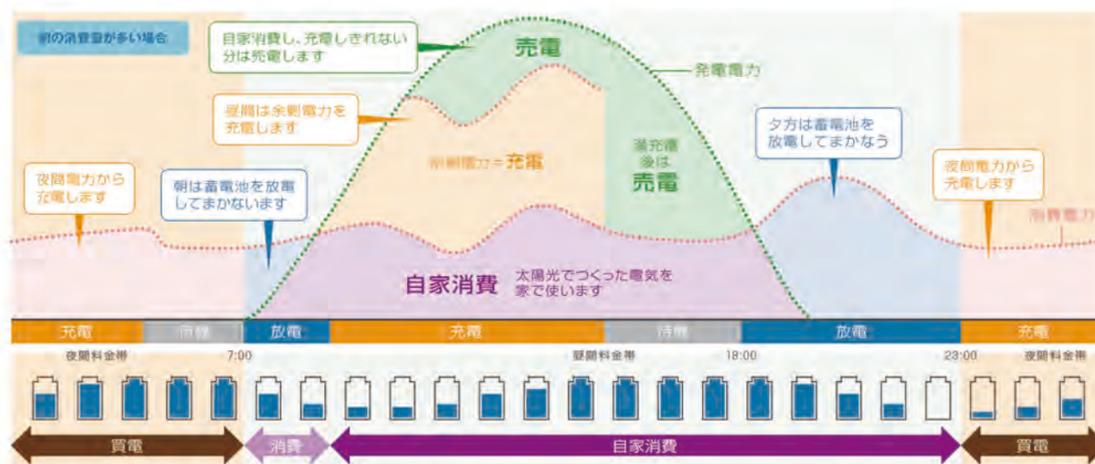
クラウド上のAIが翌日の余剰電力量を予測し、深夜の蓄電池の充電量を適切にコントロール。さらに、シャープならエコキュートの同時制御も可能。余剰電力を積極的に活用したいお客様向けの機能です。



●お客様の過去の生活パターンを学習して制御をおこなうため、旅行に行くなど普段と大きく異なる行動をされた場合には、適切な制御ができない可能性があります。●活用できる余剰電力や、活用による経済効果に関しては、お客様の電力の使用状況により異なります。●AI制御が可能な蓄電池システムおよびエコキュートの対象機種については、製造元ホームページ (https://jp.sharp/e_solution/mieruka/products/pdf/ai.pdf) にてご確認ください。●「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯器メーカーが自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯器の変種として使用しているものです。

平常時 クリーンモード (夜間充電有り) 「ためて使う」を繰り返しおこなえます

余剰電力は蓄電池に充電して、夜までできるだけ蓄電池でまかないます。さらに深夜電力を充電し、朝や発電が少ない日も蓄電池でまかないます。オプションの<HEMSに関して>をご参照下さい。



*1 実際に使用できる容量は使用する機器や蓄電池内部温度によって変動します。また、電力変換損失や蓄電池保護等により、少なくなります。●蓄電池システム単体の場合、太陽光発電システムから蓄電池への充電はされません。●上記はイメージです。地域や条件により異なります。